



## ユーザ アカウント

TimeCardView GUI の [Accounts] ページには、TimeCardView ユーザのリストが示されています。ユーザごとに、[User ID]、[Display Name]、および TimeCardView サービスがそのユーザに対して有効になっているかどうかを示す [Enabled] チェックボックスが表示されます。[User ID] または [Display Name] のいずれかのカラム ヘッダーをクリックして、ユーザを並び替えることができます。

Cisco Unity Express から追加した新しいユーザのためにタイムシートを作成する場合、タイムシートデータを同期する前に、ユーザを QuickBooks にエクスポートする必要があります。QuickBooks では、登録されていないユーザのタイムシート データは受け付けられません。

この章は、次の項で構成されています。

- [ユーザの追加 \(P.17\)](#)
  - [Cisco Unity Express ユーザ ID が判明しているユーザの追加 \(P.18\)](#)
  - [Cisco Unity Express ユーザ ID が判明していないユーザの追加 \(P.18\)](#)
- [ユーザの削除 \(P.18\)](#)
- [ユーザの有効化および無効化 \(P.19\)](#)

## ユーザの追加

TimeCardView ユーザを追加するには、2 つの方法を使用できます。

- Cisco Unity Express ユーザの場合、TimeCardView の [Accounts] ページで [Add] 機能を使用できます。
- QuickBooks の従業員の場合、QuickBooks からインポートできます ([P.15](#) の「[Import Users](#)」を参照してください)。

QuickBooks および Cisco Unity Express のいずれにも登録されていない従業員は、TimeCardView GUI では追加できません。

この項の構成は、次のとおりです。

- [Cisco Unity Express ユーザ ID が判明しているユーザの追加 \(P.18\)](#)
- [Cisco Unity Express ユーザ ID が判明していないユーザの追加 \(P.18\)](#)

## Cisco Unity Express ユーザ ID が判明しているユーザの追加

- 
- ステップ 1** [Cisco Unity Express - Administration] > [TimeCardView] > [Users] > [Accounts] ウィンドウで、[Add] アイコンをクリックします。[TimeCardView] > [Users] > [Accounts] > [Add] ウィンドウが表示されません。
- ステップ 2** [User ID] フィールドに、新しい TimeCardView ユーザの Cisco Unity Express ユーザ ID を入力します。ユーザ ID では大文字と小文字が区別されます。
- ステップ 3** TimeCardView サービスをただちに有効にするには、[Enabled] チェックボックスを選択します。
- ステップ 4** [Add] アイコンをクリックします。[Accounts] ウィンドウが再表示され、TimeCardView ユーザのリストに新しいユーザが示されます。追加したユーザがすでに TimeCardView に登録されている場合は、そのことが通知されます。Cisco Unity Express ユーザ ID が存在しない場合は、そのことが通知されます。
- 

## Cisco Unity Express ユーザ ID が判明していないユーザの追加

- 
- ステップ 1** [Cisco Unity Express - Administration] > [TimeCardView] > [Users] > [Accounts] ウィンドウで、[Add] アイコンをクリックします。[TimeCardView] > [Users] > [Accounts] > [Add] ウィンドウが表示されません。
- ステップ 2** Cisco Unity Express ユーザの既存のユーザ ID を見つけるには、[User ID] フィールドの右側にある虫眼鏡アイコンをクリックします。[Find] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** [User ID]、[Name]、または [Extension] の 3 つのフィールドのいずれか、またはすべてを入力し、ウィンドウの上部にある [Find] アイコンをクリックします。[Find] ウィンドウに検索結果が表示されます。
- ステップ 4** 次のいずれかを行います。
- 該当するユーザ ID をクリックして、正しいユーザを選択します。
  - 該当する名前が検索結果に表示されない場合は、[Back To Find] をクリックして上記の [ステップ 3](#) を繰り返します。
- ユーザ ID を選択すると、[Add] ウィンドウに戻ります。User ID フィールドには、選択したユーザのユーザ ID が自動的に挿入されます。
- ステップ 5** [Add] アイコンをクリックします。[Accounts] ウィンドウが再表示され、TimeCardView ユーザのリストに新しいユーザが示されます。



**注** 画面の表示内容を更新するには、F5 キーを押すか、ブラウザの [最新の情報に更新] ボタンをクリックします。

---

## ユーザの削除

TimeCardView ユーザを削除しても、Cisco Unity Express ユーザは削除されません。このため、ユーザを再び TimeCardView システムに戻すことができます。

- 
- ステップ 1** ユーザのリストを表示している [Cisco Unity Express - Administration] > [TimeCardView] > [Users] > [Accounts] 画面で、該当するユーザ ID の横にあるチェックボックスをクリックして削除するユーザを選択します。複数のユーザを選択するには、列見出し行でチェックボックスをクリックします。
- ステップ 2** [Delete] アイコンをクリックします。警告が表示されます。
- ステップ 3** TimeCardView ユーザとメールボックスの両方を削除する場合は [OK] をクリックします。



**注** メールボックスを削除しない場合、ユーザの TimeCardView サービスを無効にできません (P.19 の「ユーザの有効化および無効化」を参照してください)。

---

[Accounts] ページに TimeCardView ユーザの更新されたリストが表示されます。

---

## ユーザの有効化および無効化

ユーザに対して TimeCardView サービスを有効にしたり、無効にしたりできます。

- 
- ステップ 1** ユーザのリストを表示している [Cisco Unity Express - Administration] > [TimeCardView] > [Users] > [Accounts] 画面で、ユーザ名の横の [Enabled] チェックボックスを選択または選択解除します。複数のユーザを選択するには、列見出し行で [Enabled] チェックボックスをクリックします。
- ステップ 2** 設定を保存するには、[Apply] アイコンをクリックします。
-

